

フィリップ・ゴーベール作品目録
——フランス国立図書館所蔵の楽譜資料および雑誌記事の調査を基に——
The Catalogue of Philippe Gaubert's Works:
Based on the Research of his Musical Scores and Articles
in the Bibliothèque nationale de France

高柳 鞠子
TAKAYANAGI Mariko

キーワード：フィリップ・ゴーベール、作品目録、フランス国立図書館、RetroNews、フルート

はじめに

フィリップ・ゴーベール Philippe Gaubert (1879-1941) は、フランスのフルート奏者、指揮者、作曲家である。特に、フルートの名手であり多数のフルート作品を作曲したことで知られており、それらの作品は今日のコンサートでも頻繁に取り上げられている。ゴーベールのフルート作品だけを収録した録音も複数発表されており、彼の作品が現代のフルート奏者にとって重要なレパートリーであることは明らかである。また彼はフルート作品以外にも、室内楽や、歌曲、オーケストラ、舞台作品など、多ジャンルに多くの作品を残しているが、それらはフルート作品の受容に反し、現在ほとんど演奏されないばかりか、存在そのものが忘れ去られてしまっている。

作曲家としての活動を捉えるにあたり作品目録は必要不可欠なものであるが、ゴーベールについて信頼に足る資料は未だ存在しない。ニューグローヴ世界音楽大事典に作品名の記述は全くなく、ラルース世界音楽事典には作品名の記載がいくつかはあるものの、作曲活動の全体像を捉えるのには到底至らない。数少ない先行研究からおおよその全体像を捉えることはできるが、どの資料も情報が薄く記述が曖昧で、誤りも散見されるため、作品目録として信頼して使用できるものではない。また、作品を成立順に並べる試みはどの資料でもなされていないため、作曲家としての活動を俯瞰したり、その変遷を考察したりすることが困難な状況にある。

今回、先行研究の問題点を指摘した上で、フランス国立図書館とRetroNewsでの雑誌記事調査を基に全く新しい目録を作成した。本稿はその調査報告である。

1. 先行研究とその問題点

先行研究の中で、全ジャンルに渡る作品の記述がなされていることが確認できた3つの資料の概要を、その問題点とともに挙げておく。なお、すべての資料においてリストの中で重複している作品や、記述が曖昧でどの作品のことを示しているのか判断できないもの等が含まれたため、明確な作品数をカウントすることができなかった。よってここでは項目数としてその数を示しておく。

資料a. Fischer, Penelope Peterson. 1982. *Philippe Gaubert (1879-1941) : His Life and Contributions as Flutist, Editor, Teacher, Conductor, and Composer.* 141-146.

ゴーベールに関する研究の中で最も年代の早いのものであり、以降に発表された資料はこの論文を基にしているものがほとんどであった。フルートに関わる部分以外の功績に関しても記述が見られ価値は高いが、40年近く前の論文であるため情報の古さが否めない。フルート作品に限らず、オーケストラ、室内楽、舞台作品、歌曲と、ジャンルごとに作品がまとめられているが、抜けている作品や情報の誤りも多い。個々の情報についての出典が細かく明記されていないため、それらはもう一度精査する必要がある。項目数は88。

資料b. Poiré-Gaubert, Yvette. 2001. *Philippe Gaubert.* 141-146.

ゴーベールの二度目の結婚によって息子となった Alain Poiré (1917-2000) の妻 Yvette Poiré-Gaubert (1918-2019) によって書かれた伝記的資料。巻末に編成ごとにまとめた作品リストが収録されており、作品名、編成、出版社、年の4項目が記されている。しかし、記されている年が作曲年であるのか出版年であるのかの説明はない。実際の楽譜と比較すると出版年よりも時期が早いものが多いので、作曲年を意図していると推測されるが、出典が不明のため情報の裏付けができない。歌曲集などの曲順も実際の楽譜と異なっていたり、スベルミスも散見されたりと、情報の曖昧さが目立つ。項目数は78。

資料c. Marriott, Patrick W. 2010. *GAUBERT VIVANT! 79-82.*

資料 a、b を元に執筆された文献であり、情報の独自性はあまり見られない。巻末の付録にジャンルごとにまとめたりリストが収録されているが、作品名と編成、年しか記されていない。はっきりとした編成の記述すら無いものも多く、記された年が作曲年か出版年なのかも判断できない。誤りが多く信頼性が疑わしい部分が多いが、資料 a、b よりも新しく出版されたものであり、この資料にのみ記述のある作品も確認されたため、資料 a、b に準ずるものとして扱うこととした。項目数は98。

上述のようにどの資料も無視できない問題を抱えており、これらの資料の情報だけで目録を作成することは不可能であった。

2. フランス国立図書館 (BnF) 所蔵の楽譜資料の調査

(1) 調査方法

ゴーベール作品の楽譜はフランス国立図書館 Bibliothèque nationale de France (以下BnFと称す) に最も多く所蔵されている。所蔵資料はオンラインカタログで確認できるが、オンライン上では得られる情報に限りがあるため、実際にBnFに赴いて楽譜を閲覧することが不可欠であった。今回の目録作成ではまずオンラインカタログを基に新たなリストを作成し、その上で実際に楽譜を閲覧することで情報の付加や整理を行った。

(2) 調査結果

BnFのオンラインカタログで、ゴーベールの楽譜資料は268冊確認できる。そのうち、重複して所蔵されている作品等を整理した結果、全部で105、編曲作品も含めると120の作品が確認できた。今回の調査において実際にBnFで閲覧したのは120作品のうちの78作品についての資料で、執筆者が個人的に楽譜を所持している33作品と合わせて、計111作品の楽譜を確認することができた。

先行研究の中でも、編曲された作品や、作品同士に何らかの関連性があると捉えられる記述はいくつか見られたが、表記の仕方が曖昧で分かりにくく、はっきりと判断できないものが多かった。今回の調査で実際の楽譜に当たったことで、それらの関連性を明確に整理することができた。さらに、詳細な楽章構成や楽器編成、献呈先、使用された詩の作者や台本作家等も確認することができた。

以下、先行研究にはその存在が全く示されておらず、BnFの所蔵楽譜調査によって初めて確認できた作品を挙げておく。(編曲版の発見は除く)

作品名 (備考)	目録番号
暁 L'aurore pour soli, chœur et orchestre (合唱曲・1905年ローマ賞課題作品)	007
マイア Maïa (カンタータ・1905年ローマ賞課題作品)	008
ノエル Noël (歌曲)	009
嘆きのハト Plaintive tourterelle (歌曲)	022
エピグラム Epigramme (歌曲)	062
リート Lied (歌曲)	063
まなざし Les Yeux (歌曲)	064
ヴォカリーズ練習曲 Vocalise-étude pour voix moyennes (歌曲)	077
美しい娘 A une jeune fille (歌曲)	082

3. RetroNewsでの記事調査

(1) 調査方法

RetroNewsはBnFが2016年から提供を開始したオンラインサービスで、1631年から1950年までにフランスで発行された1000近くのタイトルの出版物を検索、閲覧することができる。BnFの所蔵楽譜調査によって確認された全120作品の演奏情報を、このRetroNews上で検索する作業を行った。今回の調査は作品の成立順をより正確に把握することが目的のため、再演や楽譜の出版から10年以上経過しからの演奏情報¹に関しては、目録に反映させていない。

(2) 調査結果

前項のような検索を行った結果、RetroNews上の記事を89紙、およそ1100記事を調査するに至り、65作品についての初演情報を突き止めることができた。いくつかの作品でその成立年と楽譜の出版年とにズレがあることも判明したため、BnFの資料調査時にはおよそ出版年順に並べていた作品順を大きく入れ替えることが必要になった。

また、11作品について歌曲や室内楽曲がオーケストラによっても演奏されていた記録を発見した。スペースの都合上作品名の紹介は割愛するが、そのうち10作品は独奏楽器や歌のパート部分は変わらず、ピアノパートのみが管弦楽化されたものと推測される。しかし060:《古代のメダル》に関しては、

グローバル作品の傾向から考察するとオーケストラ版が先に書かれたと考えた方が自然のように思われる。より詳しい作品成立状況は今後の調査の課題としたい。

(3)「消失した作品」の存在の発見（RetroNewsの調査によって新しく目録に加えられた作品）

RetroNewsの調査の過程において偶発的に、どの先行研究でも存在が示されていない全く新しい作品を複数発見した。これらの作品はBnFにも楽譜の所蔵がなく、現時点において「消失した」状態であるが、演奏会の予告や批評記事から明らかにその存在が認められるため、目録に加えることとした。作品名を以下に挙げておく。

作品名（備考）	目録番号
明るい道 Le clair chemin（交響詩）	017
セルマ～叙情詩 Selma - poème lyrique（カンタータ・1907年ローマ賞課題作品）	019
ア・ラ・クラルテ À la clarté（オーケストラ作品）	023
夢 Le Rêve（E. Guérinonの詩に基づく1幕の劇作品）	044
戦争の印象 Impression de guerre（交響詩）	057
糸を紡ぐメリザンドル Mélisandre au fuseau（歌曲）	074

これらの作品を加えたことにより目録の作品数は112、編曲作品も含めると128となった。なお、今後もグローバルに関わる記事の調査を進めていくことで、こういった作品がさらに発見される可能性はある。

4. 引き続き調査を必要とする作品

以下の作品は、第1節で挙げた資料a～cにおいて記述がなされているもの、今回の調査では存在の確認ができなかったために目録に加えられなかったものである。今後の調査によってその存在が明らかになれば、目録に加えられる可能性はある。

①他の作品との混同であることが推測される作品

Yve-32: *Sonatine* (1935) pour violon → 101: *Sonatine* pour flûte ou violon et piano と混同?

Yve-48: *Divertissement champêtre* → 097: *Intermède Champêtre* の誤表記?

Yve-60, 69: *Danses de Naila* → 080-b: *Ballet de Naila* の誤表記?

Yve-68: *Rhapsodie*² (petit orchestre) → 031: *Rhapsodie sur des thèmes populaire* と同じ作品?

PM-45: *Les Yeux* (chamber works) → 059 の同タイトルの歌曲と混同?

PM-94: *Ballade* pour alto et orchestre (vocal works) → 103 の「alto (ヴィオラ)」を女性声部の「アルト」と勘違い?

②今回の調査では存在の確認に至らなかった作品

Fis-88: *Six Melodies* (text by Paul Fort)

Yve-09: *Six Rondels* (poème de Kringsor / duos, trio, quator pour voix de femmes et de ténor)

Yve-25: *Trois duos* (Soprano et baryton)

Yve-77 : *Antigone* (Musique, pour la tragédie de Sophocle)

PM-32 : *Méditation* (four winds and piano)

PM-66 : *Choeur de Nymphes* (solist, woman's chorus and orchestra)

PM-67 : *Médora Cantata* (three voices and orchestra)

5. 表の構成について

今回の目録では作品をジャンルごとに分けずひとまとめにし、出版年や初演情報を参考におおよその年代順に並べた。便宜上001～112までの番号を与えてある。編曲作品については新しく数字を与えず、「-a, -b...」のようにアルファベットを付加することで仕分けた。編曲作品は第三者によるものも含まれるが、作曲者の生前に楽譜が出版されたものに限り掲載することとした。

管弦楽作品は使用楽器が詳細に判明している場合のみ、編成の項に括弧で補足した。

作曲年は楽譜にその記述があるものと、RetroNewsの記事で成立時期の記述を確認できたもののみ記載した。

出版情報は基本的に初版の情報のみを記載した。今回の目録作成はエディションの精査ではなく作曲作品全体の把握が目的であるため、混乱を避けるべく第2版以降の情報は除いてある。複数曲から成る作品が分けて出版されている場合は、各曲の行に対応するように表記した。

初演情報はスペースの都合上、初演場所や演奏者等の情報は除き、日付のみの記載に留めた。初演とは特定できなかったものの、出版年との関係からおそらく初演もしくはそれに準ずる公演と推測されたものについては、疑問符付きでその旨を記した。

献呈先は、可能な限り楽譜に記載してあるままに記した。楽譜にその記載が無かった作品は「記載無し」としてある。この項目が空欄の作品は、現時点では楽譜の中身を確認できていない作品である。複数の曲から成る作品でそれぞれ献呈先が異なるものは、各曲の行に対応するように表記した。

歌曲等の作詞者や、舞台作品の台本、振付家等は、まとめて備考欄に記した。歌曲集などにおいて使用された詩が複数の詩人の作である場合は、各曲の行に対応するように表記した。また、作品名の異なる編曲作品など、関係のある作品情報もここに記載した。

作品に関するBnFの資料番号は、楽譜資料に限りすべて記載した。104 : 《街の門の上の碑文》は楽譜は所蔵されていないものの、録音資料の所蔵があるため例外的に記載してある。

右端の3列は、第1節で挙げた資料 a～c 中での作品の登場順に1から振った番号を、今回の目録と対応させたものである。この3列が空白の20作品は、即ち今回の目録作成によって新しく発見された作品である (044 : 《ポエム・エレジアック》³は除く)。

6. まとめと今後に向けて

今回の調査によって作成された目録の作品数は112、編曲作品も含めると128作品となった。第1節でも述べたように、先行研究はどれも情報の曖昧さから正確な数をカウントできなかったため、作品数の増加を明確に示すことはできないが、詳細な楽器編成や楽章構成、出版情報、初演情報等、先行研究で不足していた多くの情報を加えられたことで、かなり進歩した資料になったといえる。さらに、

これまでにない全作品を成立順に並べる試みによって、ゴーパールの作曲家としての活動の全体像やその変遷の考察に、大いに役立つことが期待できるだろう。

スペースの都合上今回の表には反映できなかったが、これまでほとんど不明であった初演時の演奏者が数多く判明したことの価値も大きい。多くの歌曲や室内楽作品が貴族階級の個人宅やサロンで発表されていたことも分かった。今後、作品の成立背景をより詳細に探るだけでなく、他の演奏家やサロン文化との関係性についても調査を行うことで、ゴーパールが当時の楽界でどのような立ち位置にあったのかも探っていきたい。

註

- 1 「初演」と明記されているものは除く。
- 2 おそらく「Rhapsodie」のスペルミスであると推測されるが、資料に表記されているままに記載した。
- 3 アルト・サクソフォーンとオーケストラのための《ポエム・エレジアック Poème élégiaque》は、(Sexrist, Christian Carroll. 2013) によってのみ存在が確認される作品で、サクソフォーン奏者のエリザ・ホール Elise Hall (1853-1924) からの委嘱によって1911年に作曲された。楽譜は未出版で、ニュー・イングランド音楽院に自筆譜が保管されている。

参考文献

- Blakeman, Edward. 2001. "Gaubert, Philippe." in Grove Music Online. <https://doi.org/10.1093/gmo/9781561592630.article.44129> (2020年12月22日最終閲覧)
- Dictionnaire de la musique*. publié sous la direction de Marc Honegger. 1979. S. V. "Gaubert, Philippe." Paris: Bordas. 394.
- Dictionnaire de la musique*. publié sous la direction de Marc Vignal. 1997. S. V. "Gaubert Philippe." Paris: Larousse. 341-342.
- Fischer, Penelope Peterson. 1982. *Philippe Gaubert (1879-1941) : His Life and Contributions as Flutist, Editor, Teacher, Conductor, and Composer*, Doctor of Musical Arts dissertation. USA: University of Maryland.
- Goodwin, Noël. 1992. "Gaubert, Philippe (opera)." in Grove Music Online. <https://doi.org/10.1093/gmo/9781561592630.article.0011031> (2020年12月22日最終閲覧)
- Lischke, André and Wolff, Stéphane. 1982. "Gaubert (Philippe)." in *Larousse de la musique*. Paris: Librairie Larousse. 645.
- Marriot, Patrick W. 2010. *GAUBERT VIVANT!*. USA: CreteSpace.
- Poiré-Gaubert, Yvette. 2001. *Philippe Gaubert*. Garches : Pesses de la société IDJ. France.
- Sexrist, Christian Carroll. 2013. *Philippe Gaubert's Poème élégiaque pour saxophone et orchestre: a Study and Critical Edition*. USA: The Ohio State University. 58-60.

閲覧サイト

Bibliothèque nationale de France - Catalogue général <https://catalogue.bnf.fr/index.do> (2020年12月22日
最終閲覧)

RetroNews - Le site de presse de Bibliothèque nationale de France <https://www.retronews.fr/> (2020年12
月25日最終閲覧)

参考記事 (RetroNews)

スペースの都合上、参考記事が掲載されている雑誌のタイトルのみ掲載する。(括弧内の数字はその雑誌の
参照記事数)

Aux écoutes (1); Beaux-arts (8); Comœdia illustré (1); Comœdia (101); Courrier de Saône-et-Loire (1);
Excelsior (55); Gazette des classes de composition (1); Gil Blas (33); Journal des débats politiques et
littéraires (33); L' Action française (8); L' Action (10); L' Ami du peuple (10); L' Aurore (8); L' Avenir (1); L'
Écho de Paris (47); L' Écho rochelais (1); L' Éclair (10); L' Estafette (1); L' Étendard (1); L' Européen (1); L'
Événement (2); L' Homme libre (8); L' Humanité (3); L' Intransigeant (24); L' Œuvre (17); L' Opinion nationale
(1); L' Ouest-Éclair (1); L' Univers (1); La Démocratie (1); La France libre (1); La France (4); La Fronde (1); La
Gazette de Biarritz-Bayonne et Saint-Jean-de-Luz (1); La Gazette (8); La Gironde (1); La Journée industrielle
(4); La Lanterne (25); La Liberté (27); La Libre Parole (7); La Loi (1); La Nouvelle Presse (2); La Patrie (14); La
Petite Gironde (1); La Petite République (11); La Presse (9); La République française (19); La Revue mondiale
(1); La Souveraineté nationale (1); Le Carnet de la semaine (3); Le Constitutionnel (1); La Cote (6); Le Cri du
peuple de Paris (4); Le Droit (4); Le Figaro (108); Le Gaulois (53); Le Grand National (2); Le Jour (9); Le
Journal amusant (5); Le Journal (44); Le Matin (41); Le Ménestrel (75); Le Nouvelliste de Bretagne (2); Le
Petit Caporal (5); Le Petit Journal (38); Le Petit Marseillais (1); Le Petit Moniteur universel (3); Le Petit
Parisien (16); Le Petit Provençal (1); Le Phare de la Loire (12); Le Populaire (2); Le Progrès de la Côte-d' Or
(2); Le Progrès de la Somme (1); Le Quotidien (3); Le Radical (9); Le Rappel (12); Le Siècle (12); Le Soir (2); Le
Soleil (15); Le Temps (51); Le Voltaire (2); Le XIXe siècle (4); Les Annales politiques et littéraires (1); Les
Nouvelles (3); Mémorial de la Loire et de la Haute-Loire (1); Mercure de France (4); Paris-soir (17); Paris, 28
juillet 1906 (4); The Chicago Tribune and the Daily News, New York (2)

フィリップ・ゴベールの作品目録

作品名	編成	作曲年	出版年・出版社	初演日	献呈先	備考	BnF資料番号	Fis	Yve	PM
001 ロマチックな小品 Pièce romantique pour flûte, violoncelle et piano	flûte, violoncello, piano		[1904] Le Havre : P. Hurstel	私的初演 1902/03/09 公開初演 1902/03/17	Gaston Courras de l'Opéra		VM BOF-10521, VM BOB-11743, VM17-360, K-506	45	50 51	
002-a 2つの小品 Deux Pièces pour hautbois ou cor anglais avec acc. de piano I. Romance II. Allegretto	hautbois ou cor anglais, piano		1903 Paris : Leduc	1902/06/09 ※Suite pour Cor anglais	LOUIS BAS, de l'Opéra		K-10220 (1), K-10220 (2), FOL-VM10 A-158	34	47 X	36
002-b ロマンス Romance pour violon et piano	violin, piano		[1904] Paris : Leduc		LOUIS BAS, de l'Opéra		VM15-2296, K-1160 (1)			
002-c 2つの小品 (Philippe Paquet による編曲) Deux Pièces : transcription pour clarinète en Si bémol ou saxophone avec acc. de piano I. Romance II. Allegretto	clarinète en Si b ou saxophone, piano		1930 Paris : Leduc				クラリネット版 FOL-VM10 A-158 FOL-VM10 A-156 K-1636 (1), K-1636 (2) サクソフーン版 K-10220 (1), K-10220 (2)			
003 5月の詩 Poème de Mai	chant, piano (ou orchestre)		ピアノ版 [1906] Paris : A. Leduc	オペ版? 1904/01/18	Mademoiselle Renée CRITICOS	Armand Silvestre (詩)	ピアノ版 VM7-129567		02	
004 静観 Contemplation N°1. Pour voix élevées	chant, piano (ou orchestre)		ピアノ版 [1906] Paris : A. Leduc	オペ版? 1904/01/18	記載無し	Victor Hugo (詩)	ピアノ版 VM7-129562 (1-2)		01	
005 タランテラ Tarentelle pour flûte, hautbois et piano (ou orchestre)	flûte, hautbois, piano (ou orchestre)		ピアノ版 [1904] Paris : Enoch	ピアノ版 1904/02/06 オペ版 1904/03/20	mon cher maître Paul TAFFANEL		ピアノ版 VM17-361, K-507	35	36 37	
006 フーガ (4声のための) Fugue	4 voix	1905/05/11	自筆譜・未出版		記載無し	1905年ローマ賞課題作品	MS-7425 (1)		35	
007 暁 L'aurore pour Soli, Chœur et Orchestre	sol, chœur (soprani, contralti, tenor, bass), orchestre (2fl, 2ttb, 2cl en La, 2bn, 4cor en Fa, timbale, hrp, cordes)	1905/05/11	自筆譜・未出版		記載無し	1905年ローマ賞課題作品	MS-7425 (2)			
008-a マイア Maia - Cantate de Rome	cantate (3男) orchestre (6fl(pic), 2ttb(C,A), 2cl en Si b, 2bn, 4cor en Fa, 2trp en Ut, 3trb, tuba, timbale, G.C., tambour, hrp, cordes)	1905/05-07	自筆譜・未出版		記載無し	Fernand Beissier (台本) 1905年ローマ賞課題作品	MS-7425 (3)			
008-b マイアより～叙情的な場面之二重唱 Maia - Scène lyrique - Fragment du duo	chants, piano		[1905] Paris : A. Leduc		Respectueux Hommage à Madame MAKIN	Fernand Beissier (詩) 008番2場之二重唱を抜 粋したもの	VM7-123115			
009 ロマンス Romance pour Flûte et Piano (1905)	flûte, piano		1905 Paris : A. Leduc		mon ami George BARRERE		VM9-5191, K-509	19	19	
010 ノエル Noël N°1. voix élevées	chant, piano		[1905] Paris : A. Leduc		Mademoiselle LINDSAY, de l'Opéra	Théophile Gautier (詩)	VM7-123116 (1-2)			
011 ゆりかごの詩 Poème berceux : Mélodie avec acc. de Violon et Piano	chant, violon, piano		[1906] Paris : A. Leduc	初演? 1906/04/21	Madame Mathilde COLIN	Charles Batilliot (詩)	VM7-129566, K-6736		03	
012 Nocturne et Allegro scherzando pour flûte avec acc. de Piano	flûte, piano (ou orchestre)		ピアノ版 [1906] Paris : Enoch	ピアノ版 1906/07/27 オペ版 1906/11/04	mon cher maître Paul TAFFANEL	1907年パリ音楽院試験曲	ピアノ版 VM BOF-15341, VM9-5190, K-675	20	37	20

013	ハヴヴェース Pavane pour Piano	piano	[1906] Paris : E. Gallet		記載無し	VM12-32060, A-39487	36	54	38
014	香り Parfum !	chant, piano	[1906] Paris : Enoch	1909/02/26	Charles Batilliot (詩)	VM7-129564	59	067	68
015	ここに居ない女のために Pour l'absente	chant, piano (ou orchestre)	ピアノ版 [1906] Paris : au Monde musical [1906] Paris : Enoch	初演? オケ版 1907/11/17 1908/03/20	Mademoiselle MARCELLE DEMOUGEOT, de l'Opéra	ピアノ版 VM7-129568, M7-129569	60	05	69
016	春の歌 Chanson de printemps : Choeur pour trois voix de femmes avec acc't de piano	choeur (3 voix de femmes), piano	[1906] Paris : A. Leduc		mon Maître CHARLES LENEPVEU	VM7-129561, VM7-129560, K-66642, K-67117		04	
017	明るい道へ交響詩 Le clair chemin - poème symphonique	orchestre		初演? 1906/11/04		所載無し			
018-a	子守歌 Berceuse pour flûte (ou violon) avec acc. de piano	flûte (ou violon), piano	[1907] Paris : Enoch		Monsieur Bernard WOLFF	VM9-5187, K-491	21		21
018-b	子守歌 Berceuse pour violon et orchestre	violin, petit orchestre	1913 Paris : Enoch		記載無し	4-VM15-3654		67	
019	セルマへ叙情詩 Selma - poème lyrique	cantate 3 voix et orchestre		1907/07/29	G. Spitzmuller (詩) 1907年ローザ賞課題作品	所載無し			
020	妖精 Une fée N.L. en clé (original) / N.2. en Ut	chant, piano (ou orchestre)	ピアノ版 [1907] Paris : Enoch	初演? オケ版 1907/11/17	Mademoiselle Gabrielle DEMOUGEOT	ピアノ版 VM7-129570 (1-2)	62	067	71
021	欲望 Mon désir	chant, piano	[1907] Paris : Enoch		記載無し	VM7-129563	61		70
022	嘆きのハト Plaintive tourterelle	chant, piano	[1907] Paris : A. Leduc		DAVID DEVRIES, de l'Opéra-Comique	VM7-129565			
023	アラ・クラルテ A la clarté	orchestre		初演? 1907/12/09		所載無し			
024	風景 Paysage	chant, piano	[1908] Paris : Enoch	1908/03/20	Charles Batilliot (詩)	VM7-134702	63	067	72
025	ロマンス Romance pour flûte et piano (1908)	flûte, piano	1908 Paris : Enoch	1908/03/20	A. Hennebains	VM9-5192, K-495		38	
026-a	マドリガル Madrigal pour flûte avec acc. de piano	flûte, piano	[1908] Paris : Enoch	1908/03/20	Docteur BUCQUOY, de l'Académie de Médecine	VM9-5189, K-492,	22		22
026-b	マドリガル Madrigal pour orchestre	orchestre	[1910] Paris : Enoch		記載無し	4-VM15-1540, K-12506 4-VM15-1222		67	
027	2つの秋の詩 Deux Poèmes d'automne 1. 燃えるような森 La Forêt ardente 2. 真紅の夜 Soir ampourné	chant, piano (ou orchestre)	ピアノ版 [1910] Paris : Enoch	ピアノ版 1908/03/20 オケ版 1910/03/13	Victor Debay (詩) Mademoiselle Jane HAITTO mon ami André CAPLET	ピアノ版 NUMM-1156108, NUMM-1156109, FOL-VM7-5102 (A), FOL-VM7-5102 (B)	66		75
028-a	ギリシャ風チャヴェルティメント Divertissement grec pour deux Flûtes et Harpe (ou Piano)	2 flûtes, harpe (ou piano)	1908 Paris : Leduc	1909/02/27	mon ami L. Van der ELST	VM9-5188	23	52	237 40
028-b	ギリシャ風チャヴェルティメント Divertissement grec pour Flûtes et Harpe (ou Piano)	flûtes, harpe (ou piano)	1909 Paris : Leduc (P. Bertrand et Cis.)		記載無し	FOL-VM10-9, K-12508 VMA MS-1434 (1)			40
028-c	ギリシャ風チャヴェルティメント Divertissement grec pour Petit Orchestre	orchestre (cordes, cor en Fa, triangle)	[1909] Paris : Leduc			FOL-VM15-128			
029	民謡主題による序曲 Rhapsodie des Thèmes Populaire pour Orchestre Symphonique 1. 山の神 2. 祭り Fête	orchestre (300/picc.) 3 bth (c.a.), 2d en Slp, 2br, cor en Fa, Strp en Ut, 3tb, tuba, timbales, G.C., cymbales, triangle, 2trp, cordes)	[1910] Paris : H. Lemoine	1908/12/20	Gabriel PIERNE	FOL-VM15-181 FOL-VM15-1280 FOL-VM15-1279, AC ED0-786 FOL-VM15-1769, K-7388	01	55	01

030	古の神々の夕べ Soir païen pour chant, avec acc. de flûte et piano (ou orchestre)				ピアノ版 [1909] Paris : Enoch et Schaeffer		ピアノ版 1909/02/26 オペラ版 1910/03/13	Mademoiselle Suzanne MILLET	Albert Samain (詩)	ピアノ版 NUMM-1169065, FOL-VN7-664, K-68781	64	07	73
031	カンタービレとスケルツェット Cantabile et Scherzetto pour Cornet à pistons, avec acc. de Piano				[1909] Paris : Evette et Schaeffer		1909/07/13	記載無し	1909年パリ音楽院試験曲	FOL-VM10 E-2, K-21507	37	46	39
032	水にたて Sur l'eau pour Flûte avec acc. de Piano				1910 Paris : H. Lemoine		1913/02/08	E. MILLET	Charles Batilliot (台本)	FOL-VM10-32, K-493	24		24
033	ソニア Sonia - Drama lyrique				1912 Paris : Enoch		1913/02/08	André Massager		MS-18591, CS-3155, 4VM2-82, F-840	53	72	60
034	エジプトの休暇 Le Repos en Egypte N°1. en sol bémol (ton original) / N°2. en fa				[1910] Paris : Enoch			JEAN PÉRIER	Albert Samain (詩)	NUMM-115611, NUMM-115610, FOL-VM7-5103 (1), FOL-VM7-5103 (2)	65		74
035	伝説 Légende pour harpe				1912 Paris : A.-Z. Mathot			Mademoiselle HENRIETTE RENIÉ		VM BOB-16817, FOL-VM12 C-26, K-1571	40	50	43
036	田園の詩 - オークストラのための交響的組曲 Poème pastoral : Suite symphonique en trois parties pour Orchestre				1913 Paris : C. Selva		1911/02/12	記載無し	VMA MS-1435		02		02
037	アンフィトリタの行列 Le Cortège d'Amphitrite pour orchestre				[1913] Paris : A.-Z. Mathot		1911/04/09		Albert Smain (詩)	FOL-VM15-687, D-17609	03	56	03
038	幻想曲 Fantaisie pour clarinette en Si bémol et piano				[1911] Paris : Enoch		1911/06/23	mon ami P. MIMART, Professeur au Conservatoire	1911年パリ音楽院試験曲	FOL-VM10 A-28, K-1637	38	49	41
039	3つのメロディ Trois Melodies I. 眠らな夜 Nuit blanche II. 眠り Sommeil III. アルペジオ Arpegge				1912 Paris : Heugel			Jean Gallon Mademoiselle LUCIENNE BREFVAL Gabriel Grovlez*	(詩) I. Albert Smain II. Albert Smain III. Charles Batilliot I = 052 I III = 052 IV	NUMM-887822 NUMM-887852 NUMM-887875 VM BOB-16805 FOL- VM7-7352 (1), FOL- VM7-7352 (2), FOL- VM7-7352 (3), K-17164 (1), K-17164 (2), K-17164 (3)	67		
040	ボエム・エレミアック Poème élégiaque pour saxophone et orchestre				1912 Paris : Heugel		1912/03/11	Madame Elise Hall, Président du l'Orchestre	所蔵無し				
041	ラメント (哀歌) Lamento pour violoncelle avec acc. de piano (ou orchestre)				1911/08			Fernand POLLAIN			05	33	05
042	交響的小品 Morceau symphonique pour trombone-ténor et piano				1911		1912/01/21	Monsieur ALLARD, Professeur au Conservatoire	1912年パリ音楽院試験曲	ピアノ版 NUMM-319229, FOL-VM9 B-190	39		42
043	幻想曲 Fantaisie pour flûte et piano				[1912] Paris : Evette et Schaeffer		1912/07/01	L. LAFLEURANCE	1920年パリ音楽院試験曲	FOL-VM10 F-7	25	39	25
044	夢 Le Rêve				[1912] Paris : A.-Z. Mathot		1913/02/05		E. Guérinon (詩)	所蔵無し			
045	午後の時間 Les Heures d'Après-midi I. 君の澄むた日 Que tes yeux clairs II. それめつたことなつた C'était en juin III. それはまた夜の始まり C'est la bonne heure IV. あなたは私に言った、そんな夜に "Vous m'avez dit, tel soir				1913 Paris : Heugel & Cie			I. GABRIEL PAULET II. Madame MELLON-JOUBERT III. Madame PHILIPPE GAUBERT IV. Madame HENRI JUMEL	Émile Verhaeren (詩)	NUMM-871513, NUMM-871586, NUMM-871560, NUMM-871509, FOL-VM7-11088 (1)~(4)	68	11	77

046	フィロテイスネ・コリンツの踊り子 Philotis – Danseuse de Corinthe	ballet (2幕) (30, 2hbt, C.A., 2cl en Si ♭, cl.Bass, 2bn, C.bn, 4cor en Fa, 3trp en Ut, 3 trb, tuba, timbales, triangle, G.C., cymbale, hrp, cordes)	1914 Paris : Enoch & C.ie	1914/02/18	記載無し	Gabriel Bernard (台本) Ivan Clustine (脚本)	ピアノ版 4-VM6-46, MAT-518, A-719, A-719 (A.1), A-719 (A.2), A-719 (B)	54	73	61
047	内緒の証 Confidence	chant, piano	1914 Paris : Heugel & Cie		Madame MICHEL EPHRUSSI	Henri de Régnier (詩)	NUMM-870994, FOL-VM7-11118 (1)	69	08	78
048	マドリガル Madrigal	chant, piano	1914 Paris : Heugel & Cie		Madame CHARLES MAX	Henri de Régnier (詩)	NUMM-870970, FOL-VM7-11118 (2)	69	08	78
049	祈り Invocation	chant, piano	1914 Paris : Heugel & Cie		MARCEL CHADEFINE	Henri de Régnier (詩)	NUMM-870980, FOL-VM7-11118 (3)	69	08	78
050	飛来うな鳥のように丸くなくて Blotti comme un oiseau friteux	chant, piano	1914 Paris : Heugel & Cie		Mademoiselle MARCELLE DEMOLGEOI, de l'Opéra	Albert Samain (詩)	NUMM-870987, FOL-VM7-11118 (4)	69		78
051	君のことしか想われない Je n'ai songé qu'à toi	chant, piano	1914 Paris : Heugel & Cie		mon ami FRANZ, de l'Opéra	Albert Samain (詩)	NUMM-870955, FOL-VM7-11118 (5)	69		78
052	王女の庭で Au jardin de l'enfante I. 眠らない夜 Nuit blanche II. それは不思議な夜 Il est d'étranges soirs... III. つれない人 L'Indifférent IV. アルペジオ Arpegge V. 冬 Hiver VI. 水上の音楽 Musique sur l'eau VII. 原始の歴史をみた, J'ai revê d'un jardin primitif... VIII. 夏の歌 Chanson d'été	chant, piano	1914 Paris : Heugel	1911 1914 1914 1914 1914 1914 1914/01~05	JEAN GALLON Madame FÉLIA LITVINNE Madame MAGDA LEYMO GABRIEL GROVLEZ NOËL GALLON Madame CÉCILLE GILLY MARY GROVLEZ Mademoiselle SUZANNE CESBRON	Albert Samain (詩) I = 039 I IV = 039 III	NUMM-386398, NUMM-386397, NUMM-386396, NUMM-386395, NUMM-386394, NUMM-386393, FOL-VM7-12472 (2,3,5-8)	70	10	79
053	ジョズィアノス～伝説～ Josiane – Légende pour soli, chanteurs de femmes et orchestre	cantata (récitatif, soli, chœurs de femmes, orch : 3fl, 2hbt, C.A., 2cl en Si ♭, cl.Bass, 2bn, 4cor en Fa, 2trp en Ut, 3 trb, tuba, timbales, triangle, G.C., cymbale, cloche, céleste, hrp, cordes)	[s.d.] Paris : Société anonyme des éditions Ricordi	1921/12/17	docteur PAUL JEANTY en toute efficacité	Maurice Léna (台本)	NUMM-382284, FOL-VM7-16432 4-VM2-146	55	57	62
054	2つのスケッチ Deux esquisses pour flûte avec acc. de piano I. 平原の夕べ Soir sur la plaine II. オリエンタル Orientale	flûte, piano	[1914] Heugel & Cie		Monsier de Lagorisse	Albert Samain (詩)	FOL-VM10-108 (1-2) K-508 (1), K-508 (2)	26	40	26
055-a	シンリエンス Sicilienne pour petit orchestra	orchestre (2fl, 2 hbt, 2cl en Si ♭, 2 bn, 2cor en Fa, hrp, cordes)	[1914] Paris : Heugel		記載無し		4-VM15-4889	04		04
055-b	シンリエンス Sicilienne, transcrite pour flûte et piano	flûte, piano	[1914] Paris : Heugel	初版? 1916/04/18	GASTON BLANQUART		FOL-VM10-101	27		27
056	ヴァイオリンソナタ Sonate pour violon et piano I. Allegro II. Très lent – Très vif Scherzando III. Allegro (ma non troppo)	violon, piano	1920 Paris : Maxime Jamm		Alfred CORTOT et Jacques THIBAUD		所蔵無し	42	26	44
057	戦争の印象～交響詩 Impression de guerre – poème symphonique 悲劇的な日々 Jours tragique – 栄光に満ちた日々 Jours glorieux	orchestre	1915/12?	1916/02/06			所蔵無し			
058	誓い Vœu	chant, piano	1926 Paris : S. Bornemann		Mademoiselle Jane LAVAL, de l'Opéra	Henri de Régnier (詩)	FOL-VM7-20675 (6)	78		87

		1917/06	[1918] Paris : Durand	初演? 1919/02/01	la mémoire de mon cher Maître PAUL TAFFANEL		FOI-VM10-120, K-676 : 1918	28	41	28
059	フルートソナタ 第1番 Sonate pour flûte et piano I. Modéré - Allegretto vivo II. Lent III. Allegro moderato - Modéré	flûte, piano								
060-a	古代のメダル Médailles antiques 泉のナンフ Nymphes à la fontaine - 踊り Dances	orchestre		1917/11/11		Henri de Régnier (詩)	所蔵無し			
060-b	古代のメダル Médailles antiques pour flûte, violon et piano 泉のナンフ Nymphes à la fontaine - 踊り Dances	flûte, violon, piano	[s.d.] Paris : anonyme des éditions Ricordi		mon ami Fernand Luquin		VM BOB-29684, FOI-VM14-288	41		46
061	流む大腸 Soleils couchants	chant, piano	1926 S. Bornemann		Mademoiselle Yvonne WARRAIN	Paul Verlaine (詩)	FOI-VM7-20675 (8)	76	15	80
062	エピグラム Epigramme	chant, piano	[1918] Paris : Ricordi		Madame Ferdinand BARDELLINI	Henri de Régnier (詩)	FOI-VM7-14800			
063	リート Lied	chant, piano	[1918] Paris : Ricordi		Madame Jeanne MONTJOVET	Henri de Régnier (詩)	FOI-VM7-14799			
064	まなざし Les Yeux	chant, piano	[1918] Paris : Ricordi		MAURICE RENAUD (de l'Opéra)	Sully Prudhomme (詩)	FOI-VM7-14798			
065-a	3つのオリエンタル Trois orientales I. 舟の歌 Chanson de flûte II. タマスカスの壺 Le Vase de Damas III. 忘却 L'oubli...	chant, piano	1919 Paris : Heugel		GEORGES HÛE FRANCELL, de l'Opéra-Comique RODOLPHE PLAMONDON	Tristan Klingsor (詩)	A-11416, NUMM-380151, FOI-VM7-15963	13		
065-b	3つのオリエンタル Trois orientales pour ténor et orchestre I. 舟の歌 Chanson de flûte II. タマスカスの壺 Le Vase de Damas III. 忘却 L'oubli...	ténor et orchestre (fl. 2cl en La, bn, 2cor en Fa, timpani, tambour de basque, hrp, cordes)	未出版	初演? 1919/10頃		Tristan Klingsor (詩)	自筆譜 RES-2372			
066	サラバンド Sarabande pour Harpe	harpe	1920 Paris : A. Durand et fils		Madame ELLIE		FOI-VM12 C-85, K-1570	43	51	48
067	6つのメロデー Six Mélodies I. 白い月 La lune blanche II. つまり、夏の晴れた日には Domc, ce sera par un clair jour d'été III. 濡れた庭 Le Jardin mouillé IV. ひそやかに En Sourdine V. 美しい谷 Le Val harmonieux VI. 全くの沈黙の中で Dans le silence pur 美しい庭で	chant, piano	1920 Paris : Durand		Madame Jane Babori Monsieur Paul Vidal Monsieur Gabriel Faugé 記載無し André Caplet Madame Jane Charles Max	(詩) Paul Verlaine Paul Verlaine Henri de Régnier Paul Verlaine Ferdinand Hérol Henri de Régnier	NUMM-382881, NUMM-382880, NUMM-382879, NUMM-382878, NUMM-382877, NUMM-382876, FOI-VM7-15783	14	982	
068	美しい庭で Au jardin joli : Trio pour Trois Voix de femmes avec acc. de Piano	3 voix de femmes et piano	[1920] Paris : M. Jamin [s.d.] Paris : S. Bornemann	初演? 1923/04/11		Tristan Klingsor (詩)	K-68780, K-67345	09		
069	3つの水琴窟 Trois aquarelles pour piano, violon (ou flûte) et violoncello I. 晴れた朝に Par un clair matin II. 秋の夕暮れ Soir d'automne III. セレナード Sérénade	violon (ou flûte), violoncello, piano	1921 Maxime Jamin	1921/05/07	Madame de LÉOTARD Madame Fr. MELANS Monsieur CHIZALET		所蔵無し			47
070-a	組曲 Suite pour flûte avec acc. de piano I. 新り (巫女の踊り) Invocation (dancer de prêtresse) II. 東方の子守歌 Berceuse orientale III. 舟歌 Barcarolle IV. スケルトツォ・ワルトツ Scherzo-Valse	flûte, piano	1922 Paris : Heugel	1921/12~ 1922/01頃?	GEORGE BARRÈRE LOUIS FLEURY MARCEL MOYSE GEORGE LAURENT		VM BOB-29682, FOI-VM10-159, K-510	29		29
070-b	フレスコ前へハル、エ組曲 (Lucien Gaubert-Elge による編曲) Presques - Suite chorégraphique I. 新り Invocation II. 東方の子守歌 Berceuse orientale III. 舟歌 Barcarolle IV. スケルトツォ・ワルトツ Scherzo-Valse	ballat (1部4場) (fl. hrb, 2cl en Si b, bn, 2cor en Fa, 2trp en Ut (ou cornet), trb, timbales, triangle, hrp, cordes)	1924 Paris : Heugel	1923/05/09	記載無し	Plácido de Momoliu (振付) Maxime Delthomas (次表) 070-aの編曲作品	FOI-VM15-1234, K-21516 MAT-546	07	70 75	07

070-c	2つの小品～《フルートとピアノのための組曲》より (Jean Doyenによる組曲) Deux pièces : extraits de la « Suite pour flûte et piano » transcrites pour piano seul I. 舟歌 Barcarol II. スケルツォ Scherzo-walse	piano			1933 Paris : Heugel 1934 Paris : Heugel	1922 Paris : Durant et Cie., éditeurs	Jules BOUCHERIT		06 27	06	06	06	06
071	ヴァイオリンと管弦楽のための幻想曲 Fantaisie pour violon et orchestre	violin solo, orchestre (fl, hrb, 2hnb, 2cl en La, 2bn, 4cor en Fa, 3trp en Ut, 3 trb, tuba, triangle, tombaks, hrp, cordes)			1920/1922				12	86	87	96	97
072	2つのメロディ Deux Mélodies I. 華やかなマドリガル Madrigal fleuri II. 私の小さなロバ Mon petit âne	chant, piano			1922 Paris : Heugel [s.d.] Paris : Heugel, éditeur-propriétaire		Madame JACQUEMAIRE Lucien FUGERE, de l'Opéra-Comique	Maurice Léna (詩)	86	87	96	97	97
073-a	ナイラ Nalla	conté lyrique (3幕)			1927 Paris : Heugel		notre Cher Directeur, JACQUES ROUCHÉ, en témoignage de notre profonde reconnaissance.	Maurice Léna (台本) Pierre Chereau (演出)	56	74	63	63	63
073-b	ナイラのバレエ (Lucien Gautbert-Elgéによる組曲) Ballet de Nalla	orchestre (fl, hrb, 2cl en Si b, bn, 2cor en Fa, 2trp en Ut, trb, timbales, cymbales, tambour, tambour de Basque, tambourin, triangle, hrp, cordes)			1927 Paris : Heugel				607	697	697	697	697
074	糸を紡ぐメロディ Mélisandre au fuseau	chant, piano?											
075	2つのメロディ Deux Mélodies I. 哀歌 Elégie II. 秋 Automne	chant, piano (ou orchestre)			1924 Paris : Heugel 1924 Paris : Heugel		Madame Madeleine Poiré PANZÉRA	Henri de Rénier (詩)	71	817	82	82	83
076	森 La Forêt, avec acc. de Flûte non obligé	chant, piano (avec flûte) (ou orchestre)			1924 Paris : A. S. Borremann			Henri de Rénier (詩) 紙に英語の存在を確認	15	76	76	76	76
077	ヴォカリーズ組曲 Vocalise-étude pour voix moyennes	chant, piano			1924 Paris : A. Leduc		(A. L. Hettich, Repertoire moderne de Vocalises)	de A.-L. Hettich, 4 ^e volume N° 33					
078	ポール・フォールの詩による4つのマラード Quatre ballades française de Paul Fort I. 船乗りの旅立ち Le départ du matelot II. 海の上、背きめた太陽 Sur la mer, au pâle soleil III. 敵いに勝つならば S'ils gagnent bataille IV. 空は晴れて、美しい5月 Le ciel est gai, c'est joli mai	chant, piano (ou orchestre)			1925 Paris : A. Durand & fils 1925 Paris : A. Durand & fils : Voix graves			Paul Fort (詩)	75	19	85	85	85
079	フルートソナタ 第2番 Deuxième Sonate pour Flûte et Piano I. (pastorale) / A l'aise, mais sans lenteur II. Andante III. Assez vif (à un temps)	flûte, piano			1925 Paris : Heugel		MARCEL MOYSE		30	42	30	30	30
080	秘密 Le Secret	chant, piano			1925 Paris : A. Durand & fils			Henri de Rénier (詩)	74	18	84	84	84
081	愛しい人のことを語ったのは Si j'ai parlé de mon amour	chant, piano			S. Borremann			Henri de Rénier (詩) 紙に英語の存在を確認	15				

103	10編の詩 Dix Poemes I. ひび開れた鐘 La Cloche fêlée II. エキゾチックな香り Parfum exotique III. イヴリーヌのわらふきの家 Notre chaumière en Yveline IV. いちはん甘い夜 Voix les plus doux soirs V. あらり Hallali VI. ヴェリジーの水歌み馬 L'Abreuvoir de Vélizy VII. 永遠のまなし Le Regard éternel VIII. 傷付いた心 Le Cœur blessé IX. 秋のことを思っているの？ Va-t-on songer à l'automne ? X. 白いギンパンバイカを列ね Coupez le myrte blanc	orchestre	1933～1934	1934 Paris : Heugel	1934/11/18	Martial Singher Lina Falk Madame Marony-Marsellac Ma Famme Martial Singher ma petite Laurette George Theill Henri de Régnier Germaine Lubin Raymond Pech	(詩) Charles Baudelaire Charles Baudelaire Paul Fort Paul Fort Paul Fort Paul Fort Henri de Régnier Jean Moréas	FOL-VM7-27686 (1-10), FOL- VM7-27687, AC M-11(6) (1-10), AC M-11(6) (5)	84	23	93
104	街の門上の碑文 Inscriptions pour les portes de la ville I. 巫女たちの門 La porte des Prêtresse II. 兵士たちの門 La porte des Guerriers III. 物乞いたちの門 La porte des Mendians IV. 兵士たちの門 La porte des Courtisanes	orchestre	1935	1937 Paris : Choudens (rééd. piano)	1936/06/15	à notre cher Directeur Jacques ROUCHÉ en hommage reconnaisant	Serge Lilar (台本・振付) Paul Lathie (衣装デザイン)	FOL-VM6-143, A-820 S-RO-10976	57	76	64
105	アレクサンデル大王 Alexandre le Grand - Épopée chorégraphique en un Prologue, Trois Tableaux et un Épilogue	orchestre	1935	1937 Paris : Heugel	1936/11/08	mon ami George BARRERE		所蔵無し	16	64	16
106	交響曲 へ長調 Symphonie en Fa I. Lent, calme - Allegretto II. Scherzo : très vif et léger III. Final	orchestre	1935	1937 Paris : Heugel	1938/02/20	D. E. Inghelbrecht.		FOL-VM10-319, AC E2-776	33	45	33
107	ソナチネ Sonatine quasi Fantasia pour flûte (ou violon) et piano I. Allegretto, très allant II. (Hommage à Schumann) Andante quasi adagio	flûte (ou violon), piano	1935	1938 Paris : Heugel	1938/06/16	mon ami Maurice VIEUX, professeur au conservatoire		FOL-VM15-2985 (1), FOL-VM15-2985 (2), K-10898	17	66	17
108	コラールによるデュエテ・クワイメント Divertissements sur un choral pour orchestre	orchestre (fl. btb, cl en La, br, conon Fa, trp en Ut, timbales, tambour, pb, cordes)	1935	1938 Paris : M.Eschig	1939/02/11			ピアノ版 FOL-VM9 A-103	51	53	58
109	バラード Ballade pour alto et piano (ou orchestre)	alto, piano (ou orchestre)	1935	1938 Paris : Heugel		mon cher Alan à la mémoire de Koubitzky ma petite Yvette Reynaldo Hahn Marguerite Pfliefeu		FOL-VM7-34298, FOL-VM7-34297 (1-5), AC M2577 (1)-(5)	85	24	95
110	幸せになるための歌 Chansons pour me consoler d'être heureux I. 兵士たちの嘆き Complainte des soldats II. 小さな白馬の嘆き Complainte du petit cheval blanc III. 雪玉 Les boules de neige IV. ロンド La ronde V. 小舟でさよなら L'adieu en barque	chant, piano	1935	1938 Paris : Heugel	1939/02/04			所蔵無し	18	65	18
111-a	田園と農村の詩 Poème des champs et des villages	orchestre (avec une voix d'homme)	1935	1941 Paris : Heugel	1941/07/02			ピアノ版 4-VM6-93, F-276, A-835 (B), ALBUMS-10 (1)	58	78	65
112-a	騎士と姫君 Le Chevalier et la Damoiselle	ballet (2幕)	1935	1943 Paris : Heugel				所蔵無し	52	30	59
111-b	2つの小品 Deux Morceaux pour violon et piano I. 夜の静けさ～《田園と農村の詩》より Calme du soir : extrait du Poème des champs et des villages	violon, piano	1935	1943 Paris : Heugel				FOL-VM9-3908 (1), G-I726 (1)	52	30	59
112-b	II. 騎士の踊り～バレエ《騎士と姫君》より Danse de chevalier: extrait du ballet Le Chevalier et la damoiselle	violon, piano	1935	1943 Paris : Heugel				FOL-VM9-3908 (2), G-I726 (2)	52	30	59